



とっぱずれ



銚子東ロータリークラブ Weekly Bulletin NO. 2277



犬吠埼

夜間例会

第2277回 例会 平成31年3月26日

点 鐘 … 大内 一恭 会長

ロータリーソング … 手に手つないで

来訪ロータリアン紹介

… 親睦活動・家族委員会

会長挨拶 … 大内 一恭 会長

幹事報告 … 森 はるみ 幹事

ニコニコBOX … 親睦活動・家族委員会

卓話

米山奨学生 張 徳昌 氏

石毛 園子 会員

出席報告 … 出席・プログラム委員会

来週のプログラム (平成31年4月2日)

卓話「未定」

銚子電力(株) 代表取締役社長

村上 英樹 氏

お食事「膳」



BE THE INSPIRATION

インスピレーションになるう

2018-2019年度 RI会長 バリー・ラシン



四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1) 真実かどうか
- 2) みんなに公平か
- 3) 好意と友情を深めるか
- 4) みんなのためになるかどうか

第 2276 回例会(平成 31 年 3 月 19 日)

会長挨拶

大内 一恭

本日は釜谷会員の卓話になります。宜しくお願ひ致します。

先日 9 日土曜日に、米山記念奨学生終了式に参加して参りました。石毛園子会員がカウンセラーとしてお世話した張徳昌君も、修了証書を橋岡久太郎ガバナーより手渡され、感無量の面持ちでした。今年度は 21 名が卒業され、全員が日本の企業に就職されるそうです。これからも米山学友として日本と母国との懸け橋となってくれるものと思います。

ロータリー米山記念奨学事業は、1952 年に米山梅吉翁の遺徳を偲び、東京ロータリークラブの国際奉仕事業として誕生し、以降日本全国のロータリアンによって支えられてきました。1967 年に財団化を果たしてから 50 年が経ち、その成果である学友はロータリーとの交流を通じて奉仕の心を育て、今世界を舞台に活躍しています。これは外国人留学生を対象とする民間奨学金としては最大で、今後海外からより多くの留学生を受け入れようとする日本の政策にも大きく貢献しています。現在年間 800 人以上、126 ヶ国の国と地域、累計で 20,601 人の学友を育てました。

ロータリーの奉仕はお金ではなく心の奉仕です。しかしながら米山奨学事業には資金が必要です。どうか日本と世界の懸け橋となる優秀な奨学生を育てるためにも皆様のご協力、ご支援をお願い致します。

幹事報告

1・国際ロータリーより

2019 年ロータリー国際大会：投票代議員用の書類
受領

2・ガバナー事務所より

- ・財団寄付月次レポート 2 月のご案内
- ・青少年プログラム 海外派遣実態アンケート集計結果
- ・「2018 学年度米山奨学生の 1 年」のビデオ送付のご案内
- ・ロータリー「広報用グッズ」情報提供のお願い

- ・【再】第 47 回ローターアクト年次大会のご案内 (締切 3/31)
 - ・計報のお知らせ (第 4 グループ山崎善雄ガバナー補佐) 受領
 - 3・ガバナー事務所より
 - ・会長エレクト研修セミナーについて
 - ・ハンブルク国際大会信任状と締切について 受領
 - 4・ロータリー米山記念奨学会より
 - ・2019-3 終了奨学生のカウンセラー対象アンケートのお願い
 - ・ハイライトよねやま 228 受領
 - 5・例会変更のお知らせ
銚子 RC より
 - 4/10(水) 点鐘 12:30 「猿田神社 社務所」
移動例会 花見例会の為
 - 5/1(水) 休会 定款第 8 条第 1 節 C による 受領
- ☆会報受領 鹿島臨海 RC 旭 RC

卓話

「声を失っても」

釜谷 藤男 会員

「残念ながら下咽頭ガンですね。ステージ I と II の中間です。」

私は頭の中が真っ白になりました。平成 28 年 8 月、



地元銚子市近くの総合病院の医師から告げられたのです。しかし、運良く早期に発見できたため、放射線治療により同年 10 月に治癒し、以来月 1 回の外来診察で経過観察をしていました。

ところが、約 1 年後の 29 年 10 月、同じ場所に再発 (治癒していなかった?) していることが判明、同じ場所に再度放射線は当てられないので、手術による喉頭・咽頭摘出が最善の方法とのことでした。

手術を受けるならばより専門の病院のほうが安心だと考え、がん研有明病院で診てもらうことにしました。同年 10 月に有明病院で診てもらいましたが、やはり手術すべきとの見解でした。

私は声帯摘出を含む喉の手術を決断しました。声を発することが出来なくなる覚悟を決めたのです。29 年 11 月、11 時間に及ぶ手術は無事成功し、1 カ月の入院生活を送りました。

入院中は妻、娘、息子に随分助けられました。家族の支えがあったことで辛い思いをしない入院生活を送ることができました。感謝、感謝です。

しかも娘は、私が入院中に長く伸ばしていた髪を切り、その髪をガン患者のウィッグ用にと寄付したのです。娘の思いに胸が熱くなりました。同じガン患者として娘の髪が少しでもお役に立てればと願うばかりです。

手術から3カ月後の30年2月に入って、容易に声を出せるシャント発声をするための手術を受けました（シャント発声の詳細は資料参照）。手術は簡単で20～30分で終わり入院も1週間でした。

手術の翌日、何の苦もなく小さいながら声を出すことができました。次第に声を出せる喜びを噛み締め、生きる自信も湧いてきました。訓練を兼ねてなるべく人と接するように心掛けたせいか、近距離での会話ができるようになり、マイクがあれば大きな会合での挨拶も可能になりました。

特筆すべきは、平成30年9月議会で22分間、31年3月議会で33分間、登壇で一般質問をすることができたことです。途中で声が詰まる不安はありましたが、いずれも最後まで持ちこたえることができましたのです。

シャント発声ができることで日常生活は健常者と変わりなく過ごすことができるようになり、第2種3級の身体障害者というハンディはありますが、議員活動、ロータリー、町内会長の仕事、また、家長としての責任を果たしていく自信もつきました。

次に、喉を手術して声を失い身体障害者になったことによる様々な変化についてお話します。

○ 影響

- ・声帯がないので通常の発声ができない。
- ・喉に開けた穴で呼吸しているため水泳やお風呂で喉より下に水面がないと溺れてしまう。
- ・鼻からの呼吸ができないため匂いを感じる事が出来ない。
- ・口から空気の出し入れができないため熱いものを食べるのが困難。（フーフーができない）
- ・医師の指導により飲酒ができない。体のことを考えればメリットだが。
- ・ガン予防に効果的とされるサプリメント摂取がやめられない。（やめると再発の恐怖）

しかし、このような状況になったことにより、

- ・多くの方々が温かく親切に接してくれる。
- ・日常生活用具の給付や交通機関の割り引き、税控除など様々な優遇制度がある。
- ・喉に開けた穴で呼吸しているため餅などの食べ物で喉につかえても窒息しない。

などの恩恵もあります。

○ 心掛けていること

- ・温かく接していただく方への感謝の気持ちを常に持つ。
- ・人に甘えない、自分のことはなるべく自分でする。
- ・人に迷惑をかけないように行動する。
- ・弱者の立場になって物事を考える
- ・平凡な生活を送れることに感謝する。
- ・健康維持のため常に日常生活に留意する。
- ・辛くても弱音を吐かない。

5年生存率は70%だが放射線治療をしているので50～60%台に落ちると言われています。ガンがいつ再発するかわからない不安があります。今では何の変哲もない平凡な日常生活が有り難いと感じるようになりました。また、私は生涯声を発することが出来ないハンディを負っています。しかし、ハンディに負けず、逃げずに前へ向かっていく気持ちを忘れません。

障害を持ってむしろ貴重な経験をしたと前向きに考えて強く生きていきます。

自身が障害を持って分かったことを活かし、弱者に寄り添った議員活動をしていく、銚子市のため、市民福祉向上のため力を尽くす覚悟です。

多くの方々から温かく接していただき、激励を頂けることで私は常に前を向いていることができるのです。

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

——ニコニコ——

米山カウンセラー感謝状授与

井内龍男君

この4月より岡山勤務となります。ロータリーでの3年間、公私に渡り大変お世話になりました。非常にいい経験になりました。4月より新しい局長が来ますが、宜しくお願いいたします。皆さんもお元気で頑張ってください。色々ありがとうございました。

石毛 園子 会員



澤田武男君

過日のIMで、集合写真の時、私のためにスムーズに撮影できず、ご迷惑をおかけし申し訳ありませんでした。小生、1人で作戦会議中でした。

第9回定例理事会

日時：平成31年3月19日（火）例会終了後
議題

- 1・例会変更の件 受領
4/23（火）→4/20（日）地区研修・協議会
4/30（火）休会
- 2・4月例会スケジュールの件 受領
- 3・夜間例会及び送別会予算案の件 受領
- 4・退会者の件 井内龍男会員 受領
- 5・2019年決議審議会立法案の件 受領

4月例会スケジュール

- 第1例会 4月2日
卓話「未定」
銚子電力㈱ 代表取締役社長 村上 英樹 氏
- 第2例会 4月9日
卓話「未定」 R情報委員会 藤崎 一成 委員長
- 第3例会 4月16日
卓話「未定」
- 第4例会 4月20日（土）
地区研修・協議会（4/23（火）は振替休会）
- 第5例会 4月30日
休会（休日）

前回の例会（3/19）報告

点 鐘 大内 一恭 会長

出席報告

会員総数	33名	出席規定除外数	4名
出席者	27名	出席率	84.37%
3月5日		確定出席率	76.67%

来訪ロータリアン

大岩將道君 大里忠弘君 (銚子RC)

欠席者 5名

メイクアップ

石井君 宮内(勝)君 (3/24第2回PETS)

スモールコインBOX

小計 ¥ 2,260-

累計 ¥ 49,021-

ニコニコBOX

小計 ¥ 8,000-

累計 ¥192,200-

銚子東ロータリークラブ

銚子市三軒町19番地の4 銚子商工会館4階 TEL0479(23)0750 FAX0479(25)8789

メール c-higashirc@tcs-net.ne.jp URL <http://www.tcs-net.ne.jp/~rc>

例会日時及会場 毎週火曜日 12時30分点鐘 銚子商工会館5階大会議室

会長 大内一恭 副会長 宮内勝利 幹事 森 はるみ

R. I 第2790地区

クラブ広報・会報委員会 堀 猛・杉浦 武・平幡照正・山本嘉一郎

表紙題字 網中喜一郎初代会長

ほととぎす 銚子は国の とっばずれ

古帳庵

江戸小網町の豪商鈴木金兵衛夫婦（古帳庵 古帳女）が銚子に遊んだときに

詠んだもので、この碑は圓福（円福）寺に現存する。